

町田市長、議長、商議所会頭、衆院議員、都議らによるオープニング

町田生

町田

町田街道側は、昼夜を問わず「違法駐車」で一杯。町田署では二十四時間体制で指導・取締りにあたり、市や中対

相模原市 来年度予算

市税の落ち込みで

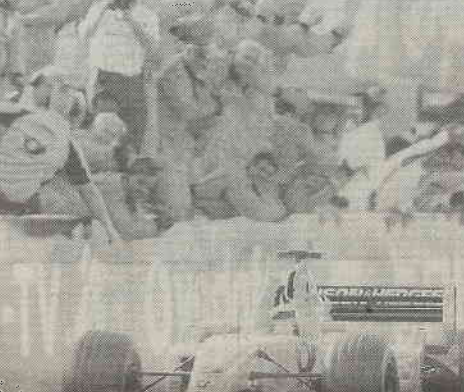
公共事業は大幅減

建設、土木は深刻な抑制

相模原市はこのほど、来年度が「投資的経費」を大幅に抑え、来年度の市税収入は約九百四十八億円。本年度と比較すると約二十五億円

の大幅減で、ピーク時の一九九七年度の決算額一千四百三十三億円に比べると約九十五億円の落ち込みが予想される。長引く景気低迷と地価下落による市民税や、固定資産税の減少が大きな要因とされる。

このため、建設・整備費は約百四十二億円で今年度比で三・四割と大幅なカットとなり、新規の建設、道路整備などは大半が延期、凍結となった。特に道路事業については約六割が凍結状態となり、不況にあえぐ市内の土木業者にとっては新規発注がなくなり、深刻な事態も予想される。



武相地区の発展に尽力

町田 経営診断協会が25周年



町田市経営診断協会の丸山藤夫理事長

町田市経営診断協会(丸山一平記念)が十月十八日、原町田藤夫理事長)の創立二十五周年のぼるるプラザ町田で開かれ、多くの来賓が訪れ同会の長年の活躍を称えた。

同会は一九七八年、町田市と周辺都市在住の中小企業診断士や経営士、技術士、税理士、社会保険労務士、行政書士、宅建士など諸分野の専門家が集まり創立。専門的な立場から公的機関や経営団体などに協力して地域社会の活性化、経営の合理化のための調査・分析と提言、診断、経営支援などの事業を通じ、

地域の発展と充実に汗を流してきた。主な活動では、町田・相模原両市と近隣市を含めた武相エリアの経済指標をはじめとする職能を生かした指標作りや動向調査、またエキスパート集団ならではの時代にマッチしたセミナーも毎回好評を博しており、二十五周年を機に新しい方式の経営相談を始める計画も検討中だ。

式では丸山理事長が「この四半世紀の間、今日まで続けてきたのは市や商議所を始め市内の各団体ならびに事業所の多大な支援の賜物。政治、経済、社会が内外ともに混沌とし不透明の状況にあり、中小企業政策が『指導』から『支援』へと変化する中、私ども経営コンサルタントの役割に変革が求められ創造的、あるいは革新的経営を積極的

に求めている中小企業のために、プロコンとしての在り方も問われている。このような状況下、きょうはセミナーに替えて、日頃仕事で疲れている左脳を休め、右脳で心を癒していたらどうとオペラコンサートを企画しましたので、存分に楽しんで下さい」と挨拶した。

寺田市長、長村市議会議長、草薙商議所会頭らは「厳しい状況下を皆さんの専門知識を頂きながら乗り越え、ともに元気な町田をつくっていきなさい」と激励していた。

この抑制策に伴い、建設、土木などの現場部門では余剰職員が出るのが予想される。この対策として来年四月に中核市に移行するに伴い、業務が増える保健福祉部門と、税金をあげるため税務部門への職員のシフトが検討されている。

計画を抑制した主要事業は南清掃工場の建て替え、相模原麻溝公園の陸上競技場整備等の延期、市営上九沢団地四工区の凍結、市営大野台住宅整備の延期、道路事業の大幅削減、グリーンホール相模大野、市民会館等の大規模改修の見送りなど十三項目にわたっている。

この抑制策に伴い、建設、土木などの現場部門では余剰職員が出るのが予想される。この対策として来年四月に中核市に移行するに伴い、業務が増える保健福祉部門と、税金をあげるため税務部門への職員のシフトが検討されている。

この抑制策に伴い、建設、土木などの現場部門では余剰職員が出るのが予想される。この対策として来年四月に中核市に移行するに伴い、業務が増える保健福祉部門と、税金をあげるため税務部門への職員のシフトが検討されている。

この抑制策に伴い、建設、土木などの現場部門では余剰職員が出るのが予想される。この対策として来年四月に中核市に移行するに伴い、業務が増える保健福祉部門と、税金をあげるため税務部門への職員のシフトが検討されている。

この抑制策に伴い、建設、土木などの現場部門では余剰職員が出るのが予想される。この対策として来年四月に中核市に移行するに伴い、業務が増える保健福祉部門と、税金をあげるため税務部門への職員のシフトが検討されている。

出演者

司会者 津軽圭助

津

DV 終結願って 今年もキャンペ